

2010年2月15日

株式会社グラフィン 営業部

MIPI標準M-PHYテクノロジーに関して米国Mixel社と戦略的パートナーシップ締結

株式会社グラフィン(社長:黒澤 智明、本社:東京都品川区南大井3-20-5)は、米国Mixel社からモバイル機器デバイスの次世代スタンダードと注目されているMIPI規格(Mobile Industry Processor Interface)のM-PHYの半導体IP(Intellectual Property)のライセンス許諾を受け、グラフィン社のCMOSイメージセンサ製品(CIS)の画像評価ソリューション製品向けに対応した製品へと拡張させる共同開発を行うこととしました。

Mixel社は、グラフィン社のM-PHYを組み込んだ画像評価ソリューション製品計画を側面から支援してまいります。当該二社は共同で、次世代に向けて注目されているMIPIを利用したエコシステムの開発と支持をしてまいります。

Mixel社とグラフィン社は双方とも、D-PHYのIPと画像評価ソリューション製品における現在の指導力をてこに、M-PHYをベースとした次世代市場でも上記の製品開発を推進してまいります。

Mixel社は、現行の半導体IP商品であるMXL-SRDS-4245で実証された5 Gbps (Giga bit per second)の技術を拠り所に、グラフィン社のみならず他の半導体ベンダーへのライセンス供与を早急に行ってまいります。

「当社では多くの選択肢の中から、Mixel社を当社のM-PHYのパートナーにすることとしました。Mixel社の携帯端末向けミックスド・シグナルIPの実績とシリコンで実証された技術が、当社の判断の上で重要な意味を持っていました。」と、グラフィン社長の黒澤智明は述べています。「今回の計画によって当社は、次世代の携帯端末のインタフェースとしてMIPIの採用を加速させる上で重要な役割を果たすと考えています。」と更に付け加えています。

「画像評価ソリューション製品の開発ではトップ企業であるグラフィン社が、Mixel社をM-PHYのパートナーとしてご指名して頂き誠に有り難うございます。グラフィン社と緊密に共同開発していくことを楽しみにしています。MIPIの技術をご利用される最終ユーザー様には、可能な限りの最善とも言えるM-PHYと評価ソリューションのシステムをご提供してまいります。」とMixel社のCEOであるAshraf Takla氏はコメントしています。「MIPIの標準PHYの唯一の特徴は、MIPIが支援する数多くの選択肢を可能としていることです。ターゲットとなるアプリケーションの多くでは、消費電力と面積や経費の全てが、アプリケーションのユーザが最重要視する項目です。標準M-PHYは数多くの選択肢を可能としており、選択肢の中から正しい組み合わせを用いて数多くの異なるアプリケーションが利用できる最適とも言えるパッケージ型の解決策を提供してくれます。入れ替えはとて自由であり、万能のアプローチは好ましくないのです。こういった市場でMixel社の強みが発揮され、半導体で実証され、さらにカスタマイズ可能で、とても品質の高い様々なIPが提供できるのです。」とAshraf Takla氏は付け加えています。

なお、MIPI M-PHYならびに当該二社のパートナーシップに関する詳細は、2010年2月15日から18日にかけてスペイン、バルセロナで開催されるMobile World Congress (MWC)の出展番号2H41のMIPIアライアンス・ゾーンでお尋ね下さい。

■米国Mixel社について

Mixel社は、ミックスド・シグナルをベースとした携帯端末向け半導体IPのプロバイダーです。Mixel社が提供するミックスド・シグナルによる接続用インタフェースのIPは、幅広い製品群と高い性能を保持した品揃えとなっています。そのIPには、物理層(PHY)のみならず、PCIExpress, SATA, EPON, XAUI, ファイバー・チャンネル, DDRやLVDS SerDesといったSerDes、携帯端末向け物理層(MIPI D-PHY, M-PHYSM, や MDDI)、汎用トランシーバ、高性能PLLやDLLが含まれます。

お問い合わせ先: Mixel, Inc.

4423 Fortran Court, Suite 170 San Jose, CA 95134 T: (408) 942-9300 F: (408) 942-9700 Email: info@mixel.com

■グラフィン社について

グラフィン社は、画像処理技術のグラフィックス(Graphics)と情報通信技術のインタフェース(Interface)という2つの異なる分野を統合した製品を提供しようという理念の基、1993年1月に設立した会社です。MIPI Alliance、ならびにSMIAのメンバーとしてCISの研究開発、セールスプロモーション、製造の現場で必要とされる画像評価ソリューションをご提供してまいります。

■MIPI (Mobile Industry Processor Interface)について

MIPI Allianceは、モバイル機器アプリケーションの開発においてマイクロプロセッサ、周辺機器とソフトウェアインタフェースに焦点を合わせ、標準化している非営利の団体で、詳細はwww.mipi.orgから参照することができます。

株式会社グラフィン 営業部

TEL:03-5493-1211 E-mail:sales@g-in.co.jp URL:www.g-in.co.jp